

Title	神代光朗准教授略歴・著作目録
Sub Title	Biographical sketch and writings of Associate Professor Mitsuo Kumashiro
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	2010
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.102, No.4 (2010. 1) ,p.787(153)- 792(158)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-20100101-0153">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-20100101-0153</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 神代 光朗准教授 略歴・著作目録

\* 2010年3月31日をもって慶應義塾大学  
経済学部を定年退職するのにもない、  
本学会を退会する会員の略歴・著作目録  
を次頁以下に掲載します。

本誌編集委員会

## 神代 光朗准教授 略歴・著作目録

### 略 歴

- 1945年 1 月 東京に生まれる。
- 1963年 4 月 慶應義塾大学経済学部入学
- 1965年 4 月 同学部 遊部久蔵教授の研究会に入会
- 1967年 3 月 同教授の指導の下で卒業論文「生産的労働と国民所得」を提出
- 1967年 3 月 同学部卒業
- 1967年 4 月 慶應義塾大学大学院経済学研究科修士課程入学
- 1969年 3 月 「トマス・ホジスキ研究」により経済学修士を取得
- 1969年 3 月 同研究科修士課程修了
- 1969年 4 月 慶應義塾大学大学院経済学研究科博士課程入学
- 1972年 3 月 同研究科博士課程修了
- 1979年 8 月～1982年 3 月 福澤基金によりポーランド、ワルシャワ大学経済学部経済思想史専攻科に研究生として留学
- 1994年 4 月～1995年 3 月 慶應義塾大学経済学部特別研究休暇制度の適用を受け、ワルシャワ大学経済学部経済思想史専攻科の客員研究員として在外研究

### 職 歴

- 1969年 4 月 慶應義塾大学経済学部助手
- 1978年 4 月 慶應義塾大学経済学部助教授
- 2008年 4 月 職位名称変更により同学部准教授
- 経済学部の所属部会 経済学史・社会思想史部会，現代経済部会
- 所属学会 経済学史学会，比較経済体制学会，東欧史研究会，ユーラシア研究所会員，歴史学研究会，等。
- 担当科目 経済学史 I (1999 年度より 10 年)，経済思想の歴史 I (2000 年度より 10 年)，マルクス経済学 I (2006 年度より 4 年)，ほかに，特殊科目として，経済思想と民族問題 (1 年)，近代ヨーロッパ経済思想史 (3 年半)，東欧・ロシア社会経済思想史 (25 年)，研究会 (25 期)，その他，演習，英書講読，自由研究 (セミナー)，通信教育課程の夜間スクーリング (13 期)，夏期スクーリング，いずれも経済学史，英書講読 (1 期) 等を行う。

課外教育指導 1982年12月福島大学経済学部でポーランド現代史を半期分集中講義, 1985年と1990年に横浜市民大学講座(日吉キャンパス)でポーランド現代史と日本人にとってのポーランドに関する講義を行う。

#### 役職歴

学内運営 図書委員 1982年～1987年(3期), 1993年～1994年(半期), 2004年～2008年(2期)  
カリキュラム委員 1984年～1987年(2期), 1998年～2001年(1期), 2004年～2008年(2期)  
人事委員 1987年～1993年(3期), 2007年～2010年(1期半)  
研究室運営委員 2007年～2009年(1期)  
慶弔委員(三田) 1998年～2010年(13年)  
経済学会委員 1982年～1984年(1期)  
学生部副部長 1985年～1987年(1期)  
経済学部「ハイド賞」選考委員 2006年  
学術出版基金審査委員 2008年～2010年(1期)  
学術雑誌編集 『三田学会雑誌』編集委員 1982年～1984年  
その他 高橋誠一郎先生 蔵書目録作製委員 1983年～1987年  
高橋誠一郎先生 経済学史著作集刊行委員会委員 1989年～1993年  
第4巻『古版西洋経済書解題』(創文社, 1994年)の校訂を行う。  
その他の社会活動 慶應義塾労働組合三田支部委員長 1973年～1974年, 1987年～1988年  
慶應義塾生活協同組合教職員理事 1975年～1976年

#### 主な著作

##### 研究ノート

「トマス・ホジスキンの生産力論——トマス・ホジスキンの経済学研究(1)」『三田学会雑誌』61巻5号  
1968年  
「トマス・ホジスキンの資本観——トマス・ホジスキンの経済学研究(2)」『三田学会雑誌』61巻8号 1968年  
「二つのローザ・ルクセンブルク論(1)」『三田学会雑誌』68巻11・12号 1975年  
「二つのローザ・ルクセンブルク論(2)」『三田学会雑誌』69巻1号 1976年

## 論 文

修士論文「トマス・ホジスキ研究」1969年

「ドイツ社会民主党のポーランド論争（1897～1913年）におけるローザ・ルクセンブルクの立場」『三田学会雑誌』71巻5号 1978年

「ポーランド王国の経済的発展をめぐる『東方市場』論争史序説（1）」『三田学会雑誌』76巻6号 1984年

「ポーランド王国の経済的発展をめぐる『東方市場』論争史序説（2）」『三田学会雑誌』77巻5号 1984年

「ポーランド王国の経済的発展をめぐる『東方市場』論争史序説（3）」『三田学会雑誌』81巻1号 1988年

「ポーランド王国の経済的発展をめぐる『東方市場』論争史序説（4）」『三田学会雑誌』83巻4号 1991年

「混迷を深める最近一年のポーランド情勢」『経済』333号 1992年

「6年目を経過した『体制転換』下のポーランド」『ロシア・ユーラシア経済調査資料』764号 1996年

## 共著論文

「ポーランド王国の経済的発展をめぐる『東方市場』論争について」阪東宏編著『ポーランド史論集』所収 三省堂 1996年

## 学会報告

「ローザ・ルクセンブルク『資本蓄積論』について」慶應義塾経済学会定例報告 1969年

「社会経済危機下のポーランド」慶應義塾経済学会定例報告 1982年

「ポーランド王国の経済的発展をめぐる『東方市場』論争について」経済学史学会第48回全国大会報告 1984年

「ポーランドにおけるローザ・ルクセンブルク『資本蓄積論』の研究について」経済学史学会第56回全国大会報告 1992年

## 書 評

「藤井和夫『ポーランド近代経済史——ポーランド王国における繊維工業の発展（1815～1914年）』」関西学院大学『経済学論究』43巻2号 1989年

## エッセイ等

「『連帯』政権下のポーランド経済——期待と混迷の中で」（激動する東欧とドイツ統一）『三色旗』512号 1990年

「高橋誠一郎 人と学問」（座談会）『三田評論』952号 1993年

「経済思想と民族の問題」（経済思想史の周辺）『三色旗』553号 1994年

「一九八〇、九〇年代のワルシャワの面影」（世界の大学街 17）『三田評論』990号 1997年

「政治経済学の成立に焦点をあてて」（夜間スクーリングを終わって）『三色旗』637号 2001年

「EU加盟直後のポーランドで垣間みたこと——グローバル化と伝統文化の破壊」(激震・弱震)『三色旗』682号 2005年

「遊部先生の学風と学恩」『遊部ゼミと私』所収 遊部ゼミの会記念文集編集委員会 京映社 2008年

「経済学史を学ぼう」(巻頭言)『三色旗』742号 2010年

他に、1980年代に『三色旗』、『三田評論』(研究余滴)、『塾』、『大塚会会報』等に短文を書いているが省略する。